

第五回長野電鉄屋代線跡地整備事業 検討会議 議事録

日時：令和5年6月21日（水）

午前10時00分～午後10時45分

場所：千曲市庁舎3F 301A会議室

1 今までの経緯、取り組み（説明：事務局） 資料1 P2～5

- ・今までの経緯、取り組みの説明（資料1 P2）
- ・検討体制について説明（資料1 P3）
- ・跡地の現状についての説明（資料1 P4）

譲渡区間の内、現在、第一期事業区間について、R3～6（予定）で道路事業を実施している。

- ・第一期事業区間についての説明（資料1 P5）

位置図のとおり、順次工事を実施している。

●質疑応答

- ・P6の断面図のポストコーンは道路に固定されるのか。また3mの自転車レーンの中心にセンターラインなどは引くのか。自転車もスピードが出ると考えられるし、交互通行などで危険だと思うが、どのように考えているのか。（委員）

→ポストコーンは道路に固定される。3mの自転車レーンの中心には線は引かない。6m道路の両端及び中心に白線を設置予定。自転車レーンも3mあるので十分な広さがあり必要ないと考えている。のちに施工することもできるので、供開始後に不都合等あればその際対応したい。（事務局）

2 今年度事業について（説明：事務局） 資料1 P6～8

- ・今年度事業について説明（資料1 P6）

R5は635mについて工事を行う。このうちの約500mはR5の9月上旬に供用開始を目標に工事を行う。右下の断面図は供用開始区間の工事箇所を赤塗している。側溝、擁壁は前年度に工事済みである。旧駅舎跡地公園整備の詳細設計は地元と調整を行いながら作成する。

- ・しなの鉄道支障物移設補償について説明（資料1 P7）

新設する道路が、踏切内に入ってしまうので、写真のコンクリート柱、踏切遮断機等を移設する。

- ・旧東屋代駅舎跡公園整備について説明（資料1 P8）

R4に屋代第4区と協議を行い、設計書（案）を作成した。

これを基に地元と協議を行い、詳細な設計を完成させる。

●質疑応答

- ・P8の設計図で、公園にブロック舗装とあるが、インターロッキングのことか（委員）

→そのとおりである。この設計図（案）は区民全員に配布したものであるため、分かりやすいようにブロック舗装と記載をしている。（事務局）

3 今後の予定について（資料1 P9）

- ・今後の予定について説明（資料1 P9）

4 その他（回覧、写真2枚について事務局から説明）

- ・回覧は地元工事説明会にて配布する。また屋代第1～6区に対して7月市報に合わせて回覧を行う。

- ・写真２枚については、供用開始する区間にある交差点のイメージ図と現在の写真である。新設道路と既設道路の交差点部の安全を考慮し、このような構造とした。

●質疑応答

- ・イメージ図の交差点だが、カーブミラーを付けるのか。また新設道路側に止まれや看板等つけるのか。
(委員)

→カーブミラーを設置する予定はない。新設道路側は、交差点付近は赤くカラー舗装をする。またカタカナで「トマレ」と停止線を設置する。それと赤白の門型車止めに交差点の注意喚起の看板を設置する予定。(事務局)

- ・既存市道との交差点の県警協議は済んでいるのか。(委員)

→R3 の設計時に済んでいる (事務局)

- ・警察との協議により、警察の意思決定が必要な法定上の規制や看板はどうなっているのか。既設道路に、右左折禁止等の標示はするのか。(委員)

→既設の道路側に対しては特に規制や標示はしない。新設道路側には自転車歩行者専用道の法定の看板を設置する。(事務局)

- ・新設道路は市道認定しているか。(委員)

→指定している。(事務局)